

私を救ってくれた竹富島 ～三線の調べとともに～

在職中に経験した心の病。そんな状況の中、デイゴの花の不思議なご縁で結ばれた竹富島。島の人々、そして音楽に救われた経験を、三線の演奏とともにお届けします。



三線奏者

片山 浩太郎 先生

倉敷市出身。35年間、多岐にわたる職種を経験し定年退職。現在は趣味で三線やギターの弾き語り、バンドや音楽ユニットのボーカルなどをこなす。また、三線やギター弾き語りの講座講師を務めるなど音楽が切り離せないNo music, No life!!の生活を送っている。

令和8年

9月19日 土

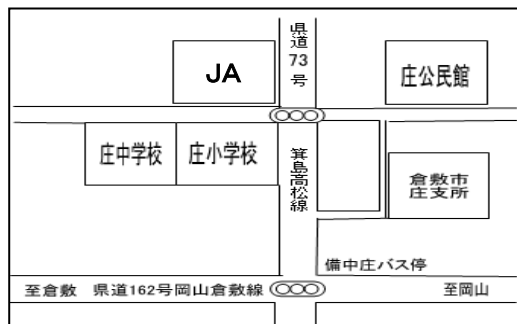
10:00~11:45

どなたでも参加できます
入場無料

場 所 庄公民館 大会議室

主催・申込先 倉敷市庄公民館

TEL・FAX 462-5151



駐車場が狭いため、できるだけ乗り合わせてお越しください。

※ 8時の時点で、暴風警報・特別警報が発令されている場合は、講演会を中止いたします。

き り と り 線

「令和8年度 人権教育講演会」参加申込書

お 名 前	男 ・ 女	
ご 連 絡 先	住所	TEL
質問等があれば、 お書きください。		

※9/4(金)までに庄公民館窓口にてお申し込みください。参加人数は50名程度で、先着順の受付となります。